

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1771400478		
法人名	有限会社キコウベネッセレ		
事業所名	グループホームあかり		
所在地	石川県河北郡内灘町千鳥台2丁目190番地		
自己評価作成日	令和元年9月30日	評価結果市町村受理日	令和元年12月17日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/">http://www.kaigokensaku.jp/</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人バリアフリー総合研究所
所在地	石川県白山市成町712番地3
訪問調査日	令和元年10月22日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ホームページを開設いつでも情報を得て頂けるように発信している。ホーム前には季節の花やめだか・金魚の飼育をし利用者様に喜んで頂けるようにしている。小学生の下校時にはホーム前で地域の防犯パトロールの帽子とジャンパーを着て見守り隊として参加させてもらい児童と声を掛け合っている。また、地域の老人会、いきいきサロンや夏祭り、文化祭にも参加させて頂いている。1年中外部者(職員含む)さんのホームの出入り際には手洗いうがいの協力を徹底して協力頂いている。日に2回(10時と2時)に全館の窓を開放し換気を行い入居者様に30秒数えて頂き協力頂いている。(1年中毎日行っている)また、1日1500mlを目標に水分摂取を積極的にすすめている。毎朝、朝礼時に理念・社訓を唱和したあとボードに記してある予定や臨時薬の確認、消防防災計画の把握確認を行っている。当ホームを避難所とし、万が一停電になった場合も自家発電にて発電、エアコンも使用可能。防災倉庫には非常食、炊き出し道具、緊急時暖房器具、発電機も備えており地域貢献に努める。来年5月地域の方と模擬訓練を行う計画を災害対策委員会にて計画中。情報共有の工夫としてインカムを職員に配布して業務にあたり、タイムリーな情報交換ができて対応が迅速化。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・理念、社訓、心得に利用者・家族に臨む事業所姿勢を示し、一貫性をもったサービス提供に取り組んでいる。
- ・来訪者への手洗いうがいのお願い、毎日2回の全窓開放換気と防臭・消毒清掃、感染予防セットの施設内要所配備、冬季の加湿器や空気循環器による感染予防対策など、清潔で安心・安全な環境維持の徹底を図っている。
- ・利用者、家族、担当職員の年4回の三者面談は、情報共有とともに利用者や家族がふれあう機会ともしている。
- ・利用者による玄関前ベンチで帰宅小学生の下校見守りをする防犯活動参加をはじめ、祭では神輿巡回の休憩場所としてホームを提供し、公民館の文化祭に利用者作品を出展するなど、地域との関わりを大切にしている。
- ・年5回避難訓練の実施、全職員の携帯電話への火災警報一斉通知、指定避難場所までの仮想避難訓練の実施、防災倉庫には備蓄防災品の配備とともに、停電時も自家発電でエアコン、冷蔵庫、リビング電灯等が継続作動、来年度は近住民との災害訓練開催も企画し、ホームが災害避難所となり地域貢献に努める姿勢である。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
60 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	67 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
61 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	68 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
62 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	69 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
63 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	70 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
64 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	71 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
65 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	72 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
66 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		